

さら ネット

ご自由にお持ちください



特集

2025年を見据えて

診療報酬・介護報酬 同時改定のポイント

TopiOs

手術支援ロボット「ダビンチ」手術
保険適用拡大

栄養士の
レシビリレー

あさりと水菜とドライトマトのパスタ

特集

2025年を見据えて
診療報酬・介護報酬同時改定のポイント・・・2

Topics

手術支援ロボット「ダビンチ」手術・・・8
保険適用拡大

溪辞苑	
頭のストレッチ	6
「日常生活の工夫」 手稲溪仁会病院 リハビリテーション部 部長 青山 誠	
ナットク!知っとく!	7
「訪問リハビリテーション(介護保険)について」 札幌溪仁会リハビリテーション病院 訪問リハビリテーションさくら 医療ソーシャルワーカー 吉田 裕一	
医学ひとくち講座	11
「MICS 一内視鏡による負担の少ない心臓手術」 手稲溪仁会病院 心臓血管外科 部長 伊庭 裕	
まるくりインフォメーション	13
「とくとく健診は、溪仁会円山クリニックで受けましょう」	
SALAかんたん体操	14
「始業前・休憩中のやる気スイッチ体操!」 溪仁会円山クリニック 保健事業部 健康運動指導士 齊藤 洋介	
見たい!知りたい!サラビット	15
「研修医の一日」	
私の健康法	
るすつ銀河の杜 施設ケア部 生活支援課 副主任 大館 早	
ボランティアさん募集	16
「患者さんからたくさん元気をもらっています」 定山溪病院 ボランティアスタッフ 井元 宣子さん	
栄養士のレシピリレー	17
「あさりと水菜とドライトマトのパスタ」 溪仁会円山クリニック 管理栄養士 城田 智香	
溪仁会人	18
「小規模多機能型居宅介護は、在宅の限界点を引き上げられる地域の拠点です」 小規模多機能型居宅介護あおば 所長 大沢 庸輔	
手稲溪仁会病院 提携医療機関のご紹介	19
北都病院 院長 小原 孝雄 医師	
溪仁会グループの社会的使命・事業理念 イベントのご案内	20
施設一覧	21

2018

夏号



サラネット イメージキャラクター
サラビット

「サラネット」 「サラ」はイタリア語で「ホール」の意味。皆さんと一緒に健康や福祉、医療について語る集いのホールになればと考えます。

特集

2025年を見据えて

診療報酬・介護報酬同時改定のポイント

2018年4月、2年ごとの診療報酬の改定と3年ごとの介護報酬の改定が同時に行われました。医療保険、介護保険の下で事業者を支払われる報酬のあり方を決めるものですが、医療と介護の方向性を導くものでもあり、将来の医療・介護の姿が示されています。医療法人溪仁会と社会福祉法人溪仁会の実務担当者に改定の内容について聞きました。

医療の機能分担、より明確に。 ～診療報酬改定～

●入院基本料の改革

— 今回の改定の全体的な特徴を教えてください

大植: 今回の診療報酬(P6「溪辞苑①」参照)改定の大枠として「医療に生活の視点を入れること」があります。入院生活は日常とは異なる場所で生活することになりますので、生活を遮断せずに、どう入院医療から生活の場につなげるか、本人の意思を尊重した意思決定を支援するというのが基軸にあります。さらに、これまでの診療報酬改定で議論してきたことを整理し、【図1】の地域包括ケアシステムの実現を視野に2025年以降にも対応できる医療制度を構築する上で、急性期から長期療養にかけての入院医療の人員基準に関する最低基準の基軸を決め、実績に応じて評価していく体制が示されました。

— 急性期医療の改定内容を伺います

阿部: 一般病床の入院医療が大きく変わりました。2006年度診療報酬改定で創出された、7人の患者さんに対して1人の看護師を配置する7対1病床は瞬く間に増えて行き、病床機能のバランスとして均衡の取れていない状況となっていました。超高齢化社会が待ち受けるにあたって、現在の病床機能バランスでは急性期以降の患者さんの受け皿が保てなくなり、入院難民が生じる可能性も十分にあります。このような状況を改善するために、診療報酬体系の厳格化を図りながら、自院の機能に合った入院



手稲溪仁会病院 経営管理部
医事課 課長代理

あべ しゅうじ
阿部 秀二



札幌西円山病院
経営管理部 次長

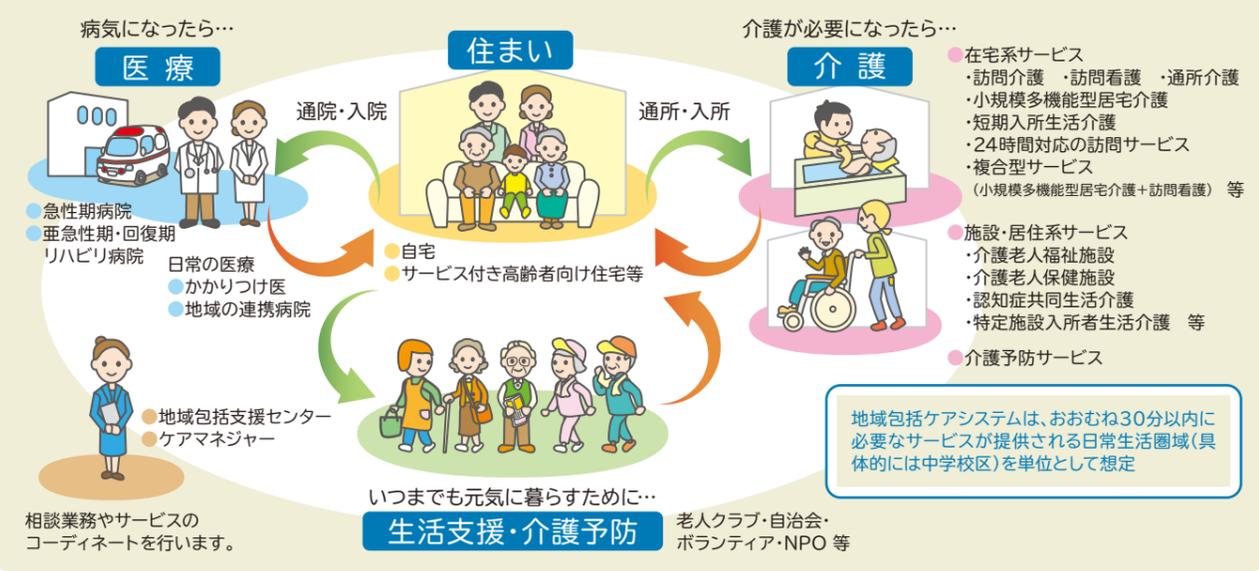
おお うえ とむ き
大植 友樹

基本料への転換の促しを推し進めてきました。しかしながら、7対1一般病棟と10対1一般病棟との間に非常に大きな報酬差があったため、10対1への転換を阻む要因となっていたかと思えます。その報酬差を埋めるため、急性期に密度の高い医療を必要とする状態が適切に評価されるよう評価体系を7段階に分けることで、自ら階段を降りやすくした改定であったと感じています。

— 手稲溪仁会病院の方針はいかがでしょうか

阿部: これまでと変わらず急性期病院として「7対1」の看護配置を提供したいと考えています。しかし、「7対1」を維持するためには、さまざまな基準を全てクリアする必要がありますので、この体制を今後も維持していくのは簡単なことではありません。だからと言ってこれまで提供してきた医療の方向性が変わることはなく、これまで同様当病

【図1】今後の医療・看護のありかた（地域包括ケアシステムの姿）



院の「診るべき患者」を断ることなく受け入れていくことが使命だと感じています。

—このほか私たちに関わらような変化はありますか

阿部: 前回の改定のときに、紹介状を持たずに500床以上の大きな病院を受診すると5,000円以上の特別料金が徴収されることになりましたが、今回から400床以上の病院がその対象となりました。基本的に「大きな病院は紹介状を持っている患者さんを中心に診療する、普段はかかりつけ医に診てもらおう」という役割分担が明確になりました。

すぐに皆さんに関わるものではありませんが、ICT*の活用が強く打ち出されたところもポイントです。わざわざ病院に行かなくても、患者さんと先生の間でSkypeなどのオンライン電話で診療することも評価されています。医師の不足している地域や、すぐに病院に行くことができない状況に対して、オンラインによる医療を普及させる目的が、今回の評価につながったのだと思います。

●介護医療院の創設

—慢性期医療に関しての改定はいかがですか

大植: 4月から「介護医療院」という新たな施設サービスが創設されました。慢性期医療を担っている医療療養病床（P6「溪辞苑②」参照）は医療区分2・3の割合に応じて看護配置が「20対1」と「25対1」に分かれていましたが、医療法で定めていた「20対1」に本改定で改めました。介護保険施設にはなりませんが、長期療養の対応を担っていた介護療養病床もすでに廃止が決まっており、今回新たに6年

*情報通信技術。[information and communication technology]の略称。

の経過措置が設けられましたが、「25対1」と合わせて受け皿として設けられたのが介護医療院です。移行しやすい仕掛けも行われていますので今後各地で展開されていくと思います。一方、医療療養病床で長期療養ができる方は医療度2と3の方と明記されましたので、今回の改定は慢性期の病床機能をより明確化したものだと思います。

—介護医療院について教えていただけますか

大植: 介護医療院は、生活や住まいを医療が支える居宅系施設です。2018年4月から3年の間は、医療療養病床か介護療養病床または療養型老人保健施設からの転換しか認められていないこともあり、スタート時期は病院併設型が多いことが予測できます。人員基準等の規則は介護療養病床とほぼ同じですが、家庭的な雰囲気や生活空間としての位置付けを強調している点が大きな違いです。

介護医療院は、医療と介護の重なり合う部分を持ち合わせた機能が期待されています。札幌西円山病院はその機能が必要と判断し、2018年7月に介護医療院を開設しました。病院と併設なので、医療機器を中心とした病院設備を共有することができます。ただし、入院ではなく入所であり生活の場ですから、その人らしい生活を提供できるよう、生活の視点からサービスを提供していく体制を内部で議論しているところです。

●人生最終段階の医療ガイドライン

—その他に特徴的な改定はありましたか

大植: 慢性期医療では最期を迎える方も多くいますので、

人生の最終段階に対して、どこまでどのような医療を提供すべきかという課題があります。今回『人生の最終段階における医療の決定プロセスに関するガイドライン』が導入され、看取り、ターミナルケアをどのように提供していくかの基準が導入されました。患者さん本人の意志決定に基づいて医療を行う原則と、意思確認の方法や方針決定のプロセスを示したものです。

終末期医療については、まずは患者さんご本人の希望を伺います。どうしてもご本人の意志が確定できない場合は、医療機関の多職種混合チームで、その方にとって最善の医療を十分に検討したうえで終末期医療を提供することを定めたものです。将来の意志能力の低下に備えて、元気なうちに患者さんやご家族と治療方針などを話し合うことを「アドバンス・ケア・プランニング」と言いますが、そういった考え方を浸透させていくべき内容だと思いました。

難しい事かもしれませんが、患者さんは、終末期にどうありたいのか、身近な家族など信頼できる方に希望を伝えてください。できれば書面で残していただくことが望ましいです。ご本人の希望が聞けない場合は、一番近くにいてその方のことをわかる人が「本人はこう考えていた」と医療者側に伝えてください。

阿部: いま話にあった終末期ガイドラインはまだ急性期には及んでいません。ただこの流れはいずれ急性期の病院でも求められると思っています。急性期でも自分がどのような最期を過ごしたいかという希望を早い段階で聞く流れが今後必ず出てくるでしょう。

サービスの適性化と介護人材の確保
～介護報酬改定～

●地域包括ケアシステムを視野に

—今回の介護報酬改定の印象を教えてください

友成: 団塊の世代が75歳になる2025年を見据えて、施設形態や事業形態に応じた適正なサービスのあり方が盛り込まれたように思います。また、各サービスにおいては、医療と介護の連携を強め、セラピスト（作業療法士・理学療法士・言語聴覚士）が利用者と係わり、生活機能の向上を図ることで、施設の長期入所ではなく、在宅での生活を基本とする政策誘導がうかがえました。

【図2】地域包括ケアシステムを表す植木鉢



出典：三菱UFJリサーチ&コンサルティング
「＜地域包括ケア研究会＞地域包括ケアシステムと地域マネジメント」
（地域包括ケアシステム構築に向けた制度及びサービスのあり方に関する研究事業）、平成27年度厚生労働省老人保健健康増進等事業、2016年

—最後に読者にメッセージをお願いします

阿部: 「大きな病院の方が安心できるし、きちんとした医療が受けられる」というイメージを持たれている方は多いと思いますが、大きな病院だけに患者さんが集中してしまうのは望ましいことではありません。小さな病院、中規模の病院、急性期の大病院と、医療機関全体としてそれぞれの機能を分担した診療提供の必要性を、患者さんにもご理解いただいたうえで受診していただけたらと思います。
大植: まとめると言えることは、人口構造を中心に日本全体が変わるので日本の医療も変わらないといけないということです。まずは症状が軽い内に身近な「かかりつけ医」を持ってください。身近で患者さんを診ている先生の方が、その方の変化に気づける場合もありますし、必要に応じて大病院を紹介してくれます。今回の改定でも、身近な「かかりつけ医」をしっかり持ったうえで、それぞれの病院機能が明確に整理されました。地域包括ケアシステムの考え方でもある、住み慣れた地域において生活を継続できる仕組みを進めています。

社会福祉法人 溪仁会
法人本部 法人本部長代行
とも なり ゆきひろ
友成 行宏



●サービスごとの改定概要

—通所系サービスにはどのような変化がありましたか

友成: 通所系は大きく分けて通所リハビリテーションと通所介護という二つの事業があります。今回、長時間の通所リハビリテーションは報酬を大きく下げられました。入浴やレスパイトが本来の目的ではありませんので、短時間の



通所リハビリテーションによる質の高いリハビリを実施した事業所が評価されたものとなっております。一方、通所介護は大規模事業所においては大きく報酬が下がりました。ますます生き残りをかけた事業所のサービスの質が問われる改定になったと思います。

—施設系サービスについてはいかがでしょうか

友成：大きく変わったのは老人保健施設（P6「溪辞苑③」参照）です。本来の老健施設の役割を全面的に報酬で評価した改定となっています。リハビリを積極的に実施し、在宅に帰っていただく取り組みを実施した施設は報酬が厚くなっています。評価の高い順に、「超強化型」「強化型」「加算型」「基本型」「その他」の5つに区分されました。

—訪問系サービスについてはどうでしょうか

友成：訪問介護には身体介護と生活援助という二つのサービスがありますが、従前はサービスの提供は介護の有資格者によるものでした。今回の改定では簡易的な研修を受けることで生活援助サービスを行うことができるようになり、主婦や高齢者の方でも容易にサービスの提供が可能となりました。今後ほかの事業にも、主婦や高齢者、障がい者の方などに幅広くサービスにかかわっていただくものと思います。

●多様な人材の確保と生産性の向上

—介護の人材不足への対応も大きなテーマですね

友成：2025年頃には介護職員が全国で約38万人不足する見込みです。現在の介護職は、【図3】の現状のとおり専門性が不明確で役割が混在していると言われていました。人材の確保が大変な中で、介護職として専門性が必要とされる業務とは別に付帯的な業務を主婦や高齢者、障がい者などに託すことによって、国が考える【図3】の目指す姿

べき姿へと転換されようとしています。介護業界全体が、外国人の受け入れも含めて、今後目指すべき姿に向かっていく必要があると思います。

—このほかに目立った改定があれば教えてください

友成：今回の介護報酬改定の基本的な考え方として『多様な人材確保と生産性の向上』が掲げられています。「多様な人材確保」については前述のとおりですが、「生産性の向上」として「介護ロボットの活用の促進」と「ICTを活用したリハビリテーション会議の参加」について、人に代わり生産性を向上させるものとして新たに創設されています。このことは、今後の介護報酬改定でいっそう加速されるものと思います。

●介護報酬改定を受けて

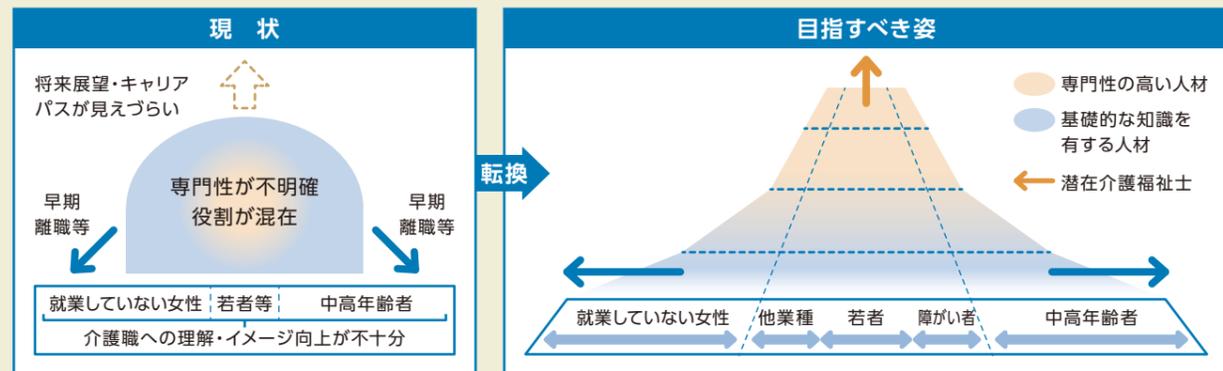
—今回の改定を受けて、溪仁会としてはどのような対応を考えていますか

友成：新たなサービスとして、高齢者と障がい者が同一の事業所で「共生型サービス」としてサービスの提供が可能となりました。当法人においては、相談室こころ ていねとケアプランセンターこころ まるやまにおいて「障がい者の相談支援事業」を行っているところであり、このサービスについても注視しながら可能性について検討したいと考えます。

—読者の皆さんにひと言お願いします

友成：介護人材が不足する中で、もっと介護について理解していただきたいと思います。介護を少しでも知ってもらおうと開催してきた「介護のしごと魅力アップ推進事業」は、今年は西円山敬樹園を中心として札幌で10月に開催する予定です。少しでも多くの方に理解していただき、さまざまな機会を通じて関わっていただけるようになればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

【図3】介護人材確保の目指す姿



溪辞苑

第四回

難しい医療・福祉・介護の言葉を、わかりやすく解説します。



① 診療報酬

「しんりょうほうしゅう」
病院が受け取る医療サービスの収入

「診療報酬」は、病院が患者さんへ医療サービスを提供した対価として受け取る収入です。例としては、医師の技術料や看護師の処置料、放射線技師による撮影料、リハビリ職員によるリハビリテーション療法などになります。日本の医療は国民皆保険制度なので、原則保険診療となりますが、その時代や需要に応じた診療価格を設定する目的で、原則2年ごとに改定されます。患者さんの医療機関への支払い額は、その1割、3割分と各医療機関ごとに設定している保険外費用を合わせた金額となります。

② 療養病床

「りょうようびょうしゅう」

長期にわたって療養するための病床

医療法で整備されている病院には、「一般病床」「療養病床」「精神病床」「感染症病床」「結核病床」の5種類の病床があります。急性期の入院治療を必要とする患者さんのための病床が「一般病床」であるのに対して、「療養病床」は長期にわたり療養が必要な患者さんを受け入れる病床です。「療養病床」には、症状が安定し慢性期の状態にあって、入院医療を継続して必要とする患者さんに対するサービスを医療保険で提供する「医療療養病床」と、要介護認定された患者さんに対するサービスを提供する「介護療養病床」の二つがあります。なお、「介護療養病床」は2024年までに廃止となり、介護医療院が2018年4月に新設されました。

③ 介護老人保健施設

「かいるろうじんほけんしせつ」

リハビリを受けて家に帰ることを目指す施設

「介護老人保健施設」は介護保険の施設介護サービスの一つとして提供されているもので、一般に「老健」と呼ばれており、医療ケアやリハビリを必要とする要介護状態の方に対して、ご自宅又は生活施設に繋げることを目的に支援を提供する施設です。介護老人保健施設は、入所可能な期間を個々の状態に応じたケアプランにて定めた上で、理学療法士や作業療法士、言語聴覚士などにより、リハビリを提供して在宅復帰へ繋げることに重点が置かれているのが特徴です。

日常生活の工夫



認知症予防として注目されている脳トレーニング（脳トレ）。日常のちょっとした工夫でできるトレーニング法をお伝えします。

脳トレーニングと言えば特別なことをしなければならないと思いがちですが、日常生活のちょっとした工夫で脳のトレーニングはできます。認知症予防としてもっとも効果的なのは十分に睡眠を取ることです。また洗濯で衣類を干すとき、漫然と干すのではなく、風の通り道を計算し、乾きやすいものそうでないものの干し方を変えるなど、日常的な行動の中でも頭を使うことが脳トレになります。洗濯でも掃除でも便利な機械が登場していますが、週に1度は手洗いやぞうきん掛けなど、効率を考えて手を動かし、結果を目で確かめる昔ながらのやり方を試してみたいはいかがでしょうか。



（監修：手稲溪仁会病院 リハビリテーション部 部長 青山誠）

ナットク! 知っとく!

札幌溪仁会リハビリテーション病院
訪問リハビリテーションさくら
医療ソーシャルワーカー
よしだ ひろかず
吉田 裕一



訪問リハビリテーション(介護保険)について

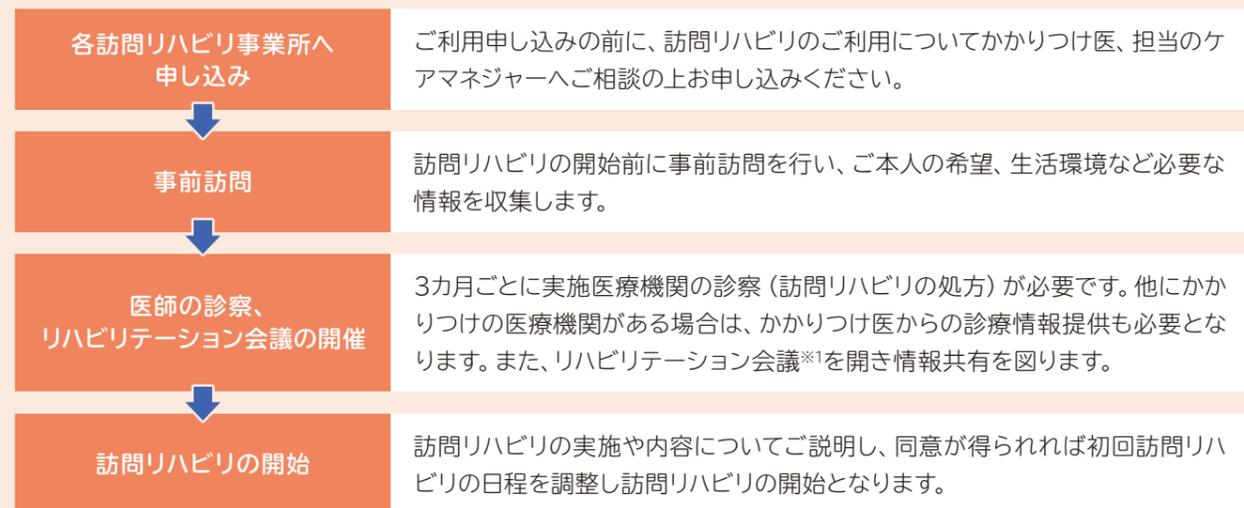
医療ソーシャルワーカー | 患者さんとご家族から通院、入院、退院に関わる相談を受け、生活の質の確保に向けたアドバイスや支援を行うスタッフです。

訪問リハビリテーションとは

通院や通所でリハビリテーションを受けることが困難な方を対象に、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士がご自宅を訪問し、医師の指示に基づいて訪問リハビリテーション(以下訪問リハビリ)を実施します。訪問リハビリの大きな特徴は、利用者さんの実際の生活の場に出向き、その生活環境の中でご本人や介護者とともに、課題と向き合い解決していくことができることです。以下はご利用対象者とご利用までの一例です。

ご利用の流れ

医師が訪問リハビリを必要と認めた方、要支援1~2、または要介護1~5に認定された方が対象



訪問リハビリの卒業

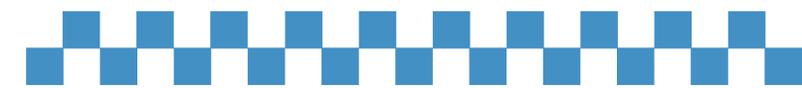
2015年度の介護報酬改定によって、より質の高いリハビリの提供を目指すための「リハビリテーションマネジメント」※2が明確になりました。

訪問リハビリの目的は、医師の指示の下に対象者の健康状態を把握し、リスク管理を行いながら、生活環境の把握、評価に基づき、ご本人やご家族の希望、不安や心配などの変化にも対応しつつ、その人らしい生活の再構築を図ることにあります。訪問リハビリは生活機能の維持改善に働きかけ、積極的に活動や参加を促すサービスであると言えます、各訪問リハビリの事業所には目標達成「卒業」を意識した取り組みが求められています。

※1 リハビリテーション会議(3カ月に1回以上開催)
利用者さん、ご家族、医師、ケアマネジャー、関係するサービス事業者等が参加し、訪問リハビリの計画内容を医師が説明し利用者さんの同意を得るといった情報共有の場のことです。訪問リハビリ計画は利用者さんの状態の変化に応じて常に見直しされます。

※2 リハビリテーションマネジメント
リハビリテーションマネジメントは、調査(Survey)、計画(Plan)、実行(Do)、評価(Check)、改善(Action)のサイクルの構築を通じて、心身機能、活動及び参加について、バランス良くアプローチするリハビリテーションが提供できているかを継続的に管理することによって、質の高いリハビリテーションの提供を目指すものです。

TopiKs



手術支援ロボット「ダビンチ」手術 保険適用拡大

2018年4月、これまで2件だった手術支援ロボット「ダビンチ」を用いた手術の保険適用が一挙に14件に拡大しました。手稲溪仁会病院で最初にダビンチを導入し、今回膀胱全摘術が保険適用になった泌尿器科の柏木 明ロボット支援手術センター長と、宮島 直人 部長にダビンチ手術について聞きました。



手稲溪仁会病院 泌尿器科
ロボット支援手術センター長
柏木 明



手稲溪仁会病院 泌尿器科
部長
宮島 直人

2018年4月、ダビンチによる膀胱全摘術が保険適用になりました

【柏木】泌尿器科で行う手術のなかでも膀胱全摘術は患者さんの負担が大きなものです。1日がかりの手術で、出血も多く、合併症、併発症の危険もあります。ダビンチは非常に繊細で精密な手術ができますから、少しでも患者さんの負担を減らしたいと導入しました。保険適用以前に11例の実績を積み、施設認定の準備も行っていましたので、4月の保険適用開始とともに認定を受けることができました。5月現在で3例、今後も月1回ペースで行っていきます。

【宮島】実際にダビンチを使ってみて、手術時の出血の少なさを実感しているところです。また膀胱全摘術では腸閉塞のリスクが少なからずありますが、これも軽減したように思います。

以前からダビンチを前立腺がんの手術に導入されていますね

【柏木】当病院は2011年に北海道で初めてダビンチによる前立腺がん手術を行いました。こちらは2012年から保険適用になり、2018年4月までに574例の手術をダビンチで行っています。

【宮島】当科にはロボット手術に習熟した医師が何人も

いますので、膀胱全摘術に対してもスムーズに対応できました。前立腺は膀胱のすぐ下にある臓器で、膀胱全摘術と前立腺がんの手術には重複している部分もあり、導入しやすかったです。

ダビンチは新型のXiに入れ替えたと言いました

【柏木】基本的な構造は変わっていませんが、画像の解像度が上がり、アームもコンパクトになって使いやすくなりました。またセッティングや調整の自動化が進み、使い勝手が非常に良くなりました。



【宮島】旧型はアームの角度が限定されていましたが、新型はいろいろな角度から挿入できるようになりました。フレキシブルにセッティングができ、手術室のレイアウトにも余裕がうまれました。



ダビンチXi

その他、保険適用になった手術は何でしょうか

【柏木】下記の5つの「ダビンチ」による手術が保険適用となりました(囲み参照)。ロボット手術がごく普通の手術になる時代がすぐそこまで来ています。そうした時代に向けて当病院では、ロボット手術の適用基準を設けることや、透明性の確保と課題の共有化のための登録制を導入するなど、院内でのガイドラインづくりを進めているところですので、安心して受診していただけたらと思います。

2018年4月から手稲溪仁会病院で保険適用となった手術支援ロボット「ダビンチ」による手術

- 外科・呼吸器外科・消化器外科
 - ・胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術
 - ・胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術
 - ・胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(肺葉切除又は1肺葉を超えるもの)
- 泌尿器科
 - ・腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術
- 婦人科
 - ・腹腔鏡下腔式子宮全摘術

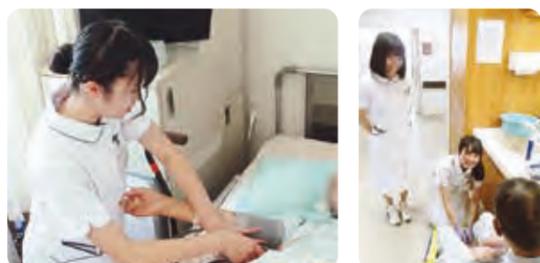
定山溪病院と手稲溪仁会病院で高校生を迎えて「ふれあい看護体験」実施

5月12日は近代看護教育の基礎を築いた人物フローレンス・ナイチンゲールの誕生日を記念し「看護の日」に制定されています。これにちなんで、定山溪病院と手稲溪仁会病院では、看護に関心を持つ高校生を病院に招き、看護活動を体験することで理解を深めてもらう「ふれあい看護体験」を実施しています。5月9日(水)は定山溪病院で、5月11日(金)は手稲溪仁会病院でそれぞれ看護体験が行われました。



定山溪病院

定山溪病院では札幌南陵高校の生徒9名が参加。車いすの乗車体験や患者さんの身だしなみ、手浴、食事介助などを行いました。また、手稲溪仁会病院では手稲高校から9名の生徒が参加し、患者さんの洗髪介助や血圧測定、足浴介助などのケアを体験。参加した生徒たちからは「病院がたくさんの人で成り立っているのを直接見ることができ、感動した」「患者さんの身の回りの世話や食事のお手伝いなどを体験し、よりいっそう看護師を志望する気持ちが大きくなった」などの感想が聞かれました。



手稲溪仁会病院

中国江蘇省シルバー産業協力代表団が溪仁会グループを視察

4月23日(月)に中国より「江蘇省シルバー産業協力代表団」8名が来日、当グループの施設を視察されました。今回の視察は昨年、中国江蘇省南京市で開催された「2017国際高齢者介護サミット」にカームヒル西円山 三好誠 施設長が参加した事をきっかけに、人民対外友好協会から医療リハビリや介護施設などを見学し、先進的な設備や技能・ノウハウを学ぶとともに意見交換を行い、友好交流につなげたいとの思いで実現しました。参加された皆さんは熱心に質問をされ、今後もぜひ交流を続けていきたいとの声がありました。



札幌西円山病院が近隣にお住まいの方を対象に「にしまるリハビリ健診」開始

札幌西円山病院は、新しい試みとして「にしまるリハビリ健診」を4月24日(火)に開始しました。これは同病院が地域の一員として、住民の方々の健康づくりの一助となることを目的に企画されたもので、円山西町町内会館を会場に、町内会の皆さんを対象として実施しています。毎月一回、要介護状態になることを予防するためのさまざまな講演や健康チェックなどが予定されており、今後は参加される皆さんのご要望を取り入れながらこの企画を続けていきます。



医療法人稲生会「そらぷちキッズキャンプ」に参加

医療法人稲生会は4月28日(土)・29日(日)に滝川市の「そらぷちキッズキャンプ」に5家族18名とスタッフ7名で参加しました。「そらぷちキッズキャンプ」は、医療施設を完備したキャンプ場で、全国の病气とたたかう子どもたちも楽しめる施設です。初日は曇り空で寒かったものの、乗馬やツリーハウス、凧揚げなどを体験。芝の上に敷かれたシートに寝転がり日光浴をしながらのんびり楽しみました。稲生会は、今後も「そらぷちキッズキャンプ」に参加する予定です。



「おたるドリームビーチ清掃活動」を実施しました

6月16日(土)、「おたるドリームビーチ清掃活動」を行いました。溪仁会グループの環境保護活動の一環として実施しているもので、今年で13回目の開催となります。当日は溪仁会グループの職員と家族、北海道科学大学の学生、協力会社の方など合計166名が参加。10時30分から約1時間をかけてビーチのゴミ拾いを行いました。



●●● 溪仁会グループ イベント開催スケジュール ●●●

患者さんや利用者さん・ご家族の方も参加していただける溪仁会グループ各施設のイベント一覧をご紹介します。

7月6日(金)	コミュニティホーム八雲 八雲山車行列見学	9月9日(日)	札幌西円山病院 病院祭
7月7日(土)	西円山敬樹園 夏祭り	9月14日(金)	西円山敬樹園 敬老祭
7月7日(土)	コミュニティホーム白石 夏祭り	9月14日(金)	コミュニティホーム八雲 敬老会
7月22日(日)	円山溪仁会デイサービス 夏祭り	9月15日(土)	コミュニティホーム白石 敬老祭
7月22日(日)	コミュニティホーム美唄 コミ美祭り	9月15日(土)	カームヒル西円山 敬老会
7月28日(土)	コミュニティホーム八雲 夏祭り	9月15日(土)	きもべつ喜らめきの郷 喜らめき祭
8月4日(土)	カームヒル西円山 夏祭り	9月16日(日)	コミュニティホーム美唄 敬老会
8月8日(水)	定山溪病院 夏祭り	10月初旬	定山溪病院 買い物バスツアー
8月18日(土)	月寒あさがおの郷 夏祭り	10月6日(土)	医療法人稲生会 第5回「いっしょにね!文化祭」参加
8月25日(土)	菊水こまちの郷 夏祭り	11月3日(土・祝)	医療法人稲生会 開設5周年パーティー
8月26日(日)	手稲つむぎの杜 つむぎ祭り	11月	医療法人稲生会 そらぷちキッズキャンプ
9月1日(土)	札幌溪仁会リハビリテーション病院 第6回 さくらの会	12月19日(水)	コミュニティホーム八雲 忘年会
9月8日(土)	定山溪病院 病院祭	12月24日(月)	コミュニティホーム美唄 クリスマス会

※日程は変更となる場合がございます。

医学ひとくち講座

MICS (Minimally Invasive Cardiac Surgery) —内視鏡による負担の少ない心臓手術—

小さな穴から内視鏡や鉗子などを挿入して行う内視鏡手術の発達によって、体への負担の少ない手術が普及しています。リスクの高い心臓血管外科の手術でも行われるようになってきており、MICS(低侵襲心臓血管手術)と呼ばれています。MICSに積極的に取り組む手稲溪仁会病院の心臓血管外科 伊庭 裕 部長に聞きました。

MICSとはどのような手術なのでしょう

MICSは、一般的に「低侵襲心臓血管手術」と訳されますが、定義について定まったものではありません。内視鏡などを用いた小切開手術を指してMICSと呼ばれています。従来の手術は胸の真ん中を25cmほど切り、胸骨を全切開して手術をしていましたが、MICSでは胸骨の部分切開や肋骨の間の小開胸で手術を行います。傷の大きさは6cmから10cm程度です。

従来の手術は体への負担が大きく、退院まで2～3週間かかり、特に体力を必要とする仕事に就いている方は、術前と同等の社会復帰ができるまでに2～3カ月ほどかかりました。骨を全く切ることのないMICSによる手術では、退院までに10日から2週間程度で、運動制限も少なく、スムーズに社会復帰が可能となっています。

MICSについては、①出血量が減少する、②術後の痛みが少ない、③術後早期回復が期待できる、などがよく言われているメリットです。

ただ、MICSは狭い視野での手術になるため、特殊な手術器具が必要になりますし、内視鏡で確認しながらの手術になることから、技術的な熟練度が要求されます。そのため当病院では、麻酔科の医師や臨床工学技士、人工心肺の技士、看護師が、何をどう操作し、次はこう操作するという意思統一を図り、異常が発生したときお互いがすぐに声をかけあうコミュニケーションやチームワークを大切にしています。

【写真】従来型手術(左)とMICS(胸骨部分切開)の手術痕(右)



どのような病気に用いられているのでしょうか

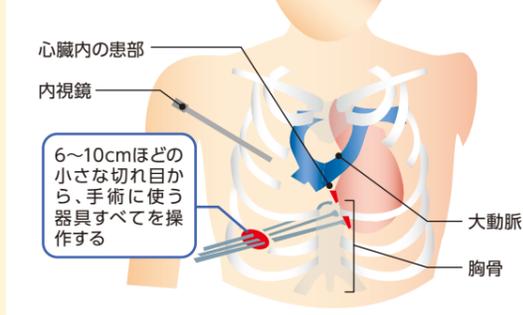
肋間の小開胸によって行う僧帽弁手術と、心房中隔欠損症の手術、心房中隔欠損閉鎖術などが、MICSを用いる代表的な手術に挙げられます。

僧帽弁手術は、肋骨と肋骨の間を6cmから10cmほど切開して、心臓へ器具を挿入しながら、弁の状態に合わせて、弁の形成、あるいは人工弁への置換の手術を行います。また、左の小開胸で、内胸動脈という血管を用いた冠動脈バイパス手術を行うこともあります。他に当病院では胸骨を半分ほど切る胸骨部分切開によって、大動脈弁手術、胸部大動脈瘤の手術も行っています。肋間小開胸による手術の場合には骨を全く切らないので、痛みの軽減、骨髄炎や縦隔炎といった感染症が少ないというメリットがあり、また術後に運動制限もありません。早期の社会復帰につながることが一番のメリットです。

当科の実績としては僧帽弁手術が25件、冠動

脈バイパス手術が4件、大動脈弁手術を2件、心房中隔欠損症の手術を2件実施しています。特色としては、胸部大動脈瘤の手術も17件行っています。(2018年5月現在)

【図】MICS(右小開胸)の概要



メリットの多い手術ですが、誰でも受けられますか

動脈硬化が進行している方は基本的には適用になりません。人工心肺を装着するために手足の血管を使うことが困難であったり、脳梗塞のリスクを高める恐れがあるためです。加えて、肺の悪い方、心機能が低下している方もリスクが高いため適用は難しいです。中には胸郭(胸をとりまく骨格)が変形しているためにMICSが行えない方もいらっしゃいます。

最近の一つの病気だけではなく複合手術が必要な患者さんが多くなっていますが、そうした方もMICSの実施は難しいです。僧帽弁と三尖弁

手稲溪仁会病院 心臓血管外科 部長 伊庭 裕

の手術など同じ視野でできる手術の場合は、MICSが可能な場合もありますが、異なる視野で手術を行う複合手術の患者さんの場合MICSは難しく、適用外ということになります。

高齢者の方に対する適用は、議論のあるところですが、MICSには高齢者の方の負担を少なくするメリットがあるものの、実際には動脈硬化が進行している方が多く、従来型の手術をしなければならないケースが多いと思います。比較的若年で早期に社会復帰を目指すような方が最もMICSのメリットを享受できると思います。

MICSの今後について伺います

手術器具の発達もあり、経験も蓄積されてきているので、今後MICSの件数は伸び、MICSのメリットを受けられる患者さんも増えてくると思います。

2018年4月からは手術支援ロボット「ダビンチ」を使った僧帽弁手術が健康保険適用になりました。当病院では施設認定の申請や海外施設での研修など、ロボット心臓手術導入に向けて取り組んでいます。ロボットを使うことによりいっそう緻密な操作が可能となり、これまで以上に患者さんの負担の少ない手術が可能になっていくと思います。



伊庭 裕 (いば ゆたか)

所属 / 手稲溪仁会病院

●プロフィール

・東京女子医科大学病院
・いわき市立磐城共立病院
・聖路加国際病院
・長野中央病院
・国立循環器病研究センター

■日本外科学会専門医/指導医
■心臓血管外科専門医
■日本循環器学会専門医
■日本心臓血管外科修練指導者
■胸部大動脈瘤ステントグラフト実施医

■腹部大動脈瘤ステントグラフト指導医
■ロボット心臓手術関連学会協議会認定術者



まるくり

インフォメーション



人間ドック・健康診断施設

とくとく健診は、**溪仁会円山クリニック** で受けましょう

とくとく健診とは、「札幌市国民健康保険特定健診」の愛称です。

日本人の食生活や身体活動等の生活習慣の変化により、糖尿病等の生活習慣病になる方が増えています。

生活習慣病の多くは、自覚症状がないまま進行するため、ご自身の健康状態を検査数値やデータでしっかり把握

することが大切です。とくとく健診（特定健診）・特定保健指導を利用し、生活習慣病を予防しましょう。

対象者 札幌市国民健康保険に加入している40歳以上の方でとくとく健診受診券をお持ちの方

健診コース	特定健診	特定健診 + 付加健診
自己負担金	1,111円	1,574円

●「付加健診検査項目」

- ・心電図 ・貧血検査
- ・白血球 ・尿酸
- ・クレアチニン

検査項目を充実させたコースへ変更可能です

健診コース	生活習慣病 健診	特定健診 ドック	人間ドック 1日コース	人間ドック 2日コース
自己負担金	4,500円	9,500円	24,930円	51,930円

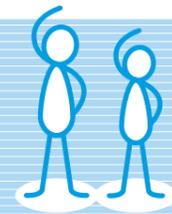
※婦人科検査（乳がん・子宮がん）の併用受診も可能です。 ※受診当日は、とくとく健診受診券をご持参ください。

※胃力メラ検査ご希望の方は、別料金13,000円（税別）が追加となります。

※上記の金額は税別価格です。

お申し込み お問合せ先

医療法人 溪仁会 **溪仁会円山クリニック** ☎(011)611-7766 ☎(011)611-7539 〒064-0820 札幌市中央区大通西26丁目3番16号
健診実施日：火曜日～土曜日（日曜日・月曜日休診）
E-mail clinic@kejinkai.or.jp ホームページ http://www.kejinkai.com/maruyama/



かんたん体操



溪仁会円山クリニック
保健事業部 健康運動指導士
齊藤 洋介（本文・モデル）

始業前・休憩中のやる気スイッチ体操！

通勤、車での外勤、デスクワークなどで疲労し、凝り固まった体をリフレッシュできる体操をご紹介します。

スイッチ

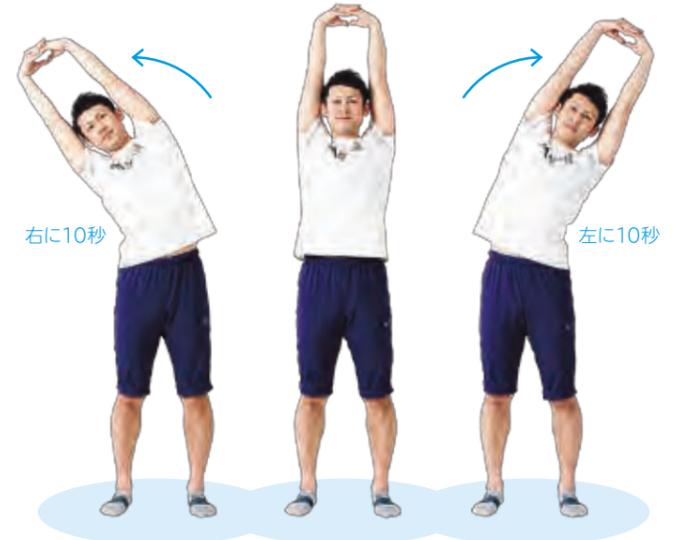
1 背中～お腹



- 1 上体を前に曲げて、肩甲骨を開くようなイメージで背中をゆるめる。さらに腕をブラブラと脱力する。
- 2 次に背中を大きく反らして、お腹を伸ばす。その際、股関節のつけ根の伸びを感じましょう！

スイッチ

2 体の側面

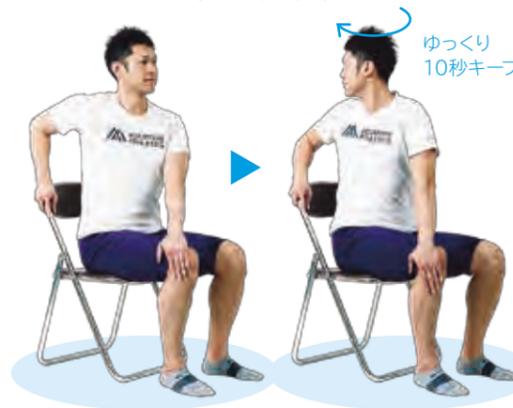


- 1 両足を肩幅程度に開き、両手を組み真上へ伸ばす。
- 2 両腕を伸ばしたまま、上体を真横に倒す。
- 3 左右に10秒ずつ繰り返す。無理に伸ばそうとせずに、リラックスして行う。

スイッチ

3 腰周り

(イス座位)



- 1 左手は右膝の外側を押さえ、右手は背もたれをつかむ。
- 2 背すじを伸ばし、上体を右へねじる。
- 3 終わったら反対側も同じように行う。

スイッチ

4 お尻

(イス座位)



- 1 イスに座り、右の足首を左の膝の上に乗せる。（乗せた足を床と平行にする）
- 2 背すじを伸ばし、体を45度くらいまで前へ倒してその姿勢を10秒キープする。



普段は見えないサービスの仕組み。知っているようで、意外と知らない実際。医療・保健・福祉の“見たい”“知りたい”にサラネットのマスコット「サラビット」が迫ります。

見たい！
知りたい！
サラビット

研修医の一日

医学部の学生が医師国家試験に合格して卒業すると「医師」になれるけど、本格的に医師としての修行を積むのはそこからだよ。日本では「臨床研修」といって新卒医師は2年以上、病院で研修を積み重ねなければならない決まりになっているんだ。今回は手稲溪仁会病院で臨床研修の様子を見せてもらったよ。

研修を見せてくれたのは二人の医師



● 寺田 悠里子 医師 (研修医1年目)

東京都出身、北海道大学医学部 卒業。子どもの医療について書かれた黒柳徹子さんの本に感動して医療の道に。手稲溪仁会病院が英語で研修を行うことにひかれたんだって。まだ何科の先生になるか決めていないけど、今は循環器内科で研修中。将来は子どもたちの近くで医療をしたいそうだよ。



● 宮植 和希 医師 (研修医2年目)

愛媛県出身、愛媛大学医学部 卒業。家庭医・総合診療医を目指しているよ。溪仁会グループの手稲家庭医療クリニックで学ぶことが目的で北海道に来たんだって。今はICU (集中治療室) で研修中だけど、週に1回、手稲家庭医療クリニックでも研修を受けているよ。



私の健康法

るすつ銀河の杜
施設ケア部 生活支援課 副主任
おお だて たける
大館 早



私の健康法は17年前に始めた水泳と登山です。水泳は体力の維持と精神力を鍛えるために行っていて、仕事で疲れていても不思議と気持ちよく泳げます。初めは25mも泳げず、息継ぎもターンも全くできませんでした。今は週に一度平泳ぎで2kmを休まず42分台で泳ぎ、その後ゆっくりと1km泳いでいます。オリンピック選手は倍早いですが(笑)。

水泳での思い出は、自分にチャレンジとして洞爺湖サミットの年の8月に、洞爺湖の湖畔から中島まで単独で泳いだことです(写真)。湖は真っ暗で水は冷たく、途中

でモーターボートやジェットスキーに衝突しないように注意しながら泳いだのを覚えています。到着した時はやりきった感でいっぱいでした。

もうひとつは登山です！手稲山を見て「山の向こうからはどう見えるのだろう？」と思ったのがきっかけです。手稲山から始まり、今では大雪山でテント泊をするまでになりました。登山も水泳と同様に精神力が鍛えられます。熊の脅威や悪天候もあり、無事に下山した時は間違いなく精神的にレベルアップしています。山には日常では見られないダイナミックな景色が広がっています！一生に一度は見る価値があります。

水泳と登山を始めてからは風邪をひくことも少なくなり、自分にとってこの二つは生まれ変わっても好きな趣味であり健康法と言えるでしょう。



朝 モーニングレポート



毎朝行う研修医の勉強会。講師はニュージーランド人のアイバー・キマツク医師。この日はすべて英語で心電図の読み取り方を聴講したよ。研修医の1年生は全員出席。寺田医師は、患者さんの状態を報告するため、早めに病院に来たんだって。

世界標準に合わせ、英語で研修を行うのは手稲溪仁会病院ならではの特長だよ



昼 回診・診療方針の確認



カンファレンスの後、宮植医師はずっとICUで仕事だよ。先輩医師と相談しながら診療方針を決めて、薬の用意や機器の準備など、看護師や技師に指示を出すんだ。

宮植医師は医療の知識、技術、多職種とのコミュニケーションなど、1年前とは比べものにならないほど成長したと言っているよ

午前 ICUカンファレンス



宮植医師は所属先のICUで患者さんの状態を把握した後、カンファレンス(症例検討会)に参加。研修医は2年かけて主だった診療科を経験するよ。宮植医師は4月まで救急科、5月からICUにいるよ。ICUカンファレンスは他科の医師を交えて情報交換し、診療方針を決める大事な会議なんだ。

午後 診察・アセスメント



宮植医師は引き続き、ICUに。患者さんのエコー検査をして経過を観察。今日は新たにICUにきた患者さんの様子を麻酔科の医師から聞き、状態を把握。最後に当直の医師に患者さんを引き継ぎするよ。

指導医の医師は熱心に、そして細かくフィードバックをくれるので、すごく良い研修環境なんだって



午前 回診



循環器内科の患者さんがICUに入ったので、寺田医師もモーニングレポートの後、ICUカンファレンスに参加したよ。その後、EU1FとF棟の循環器内科の病棟へ。主治医として患者さんのこれまでの経過やその日の診療方針を指導医にプレゼン。その後、患者さんの様子を見るために病室を回診するよ。

寺田医師は研修が始まってまだ1カ月くらいだけど、自分の判断が尊重される環境なので、やりがいがあるんだって

午後 デスクワーク・診察



午後は主にデスクワーク。カルテの入力や、指導医から指示された書類をまとめたり、患者さんにかかわる薬や検査などの連絡事務をすべてこなすんだ。合間に患者さんのベッドサイドでエコー検査。さらに時間を作って勉強のため検査室の見学なども行って、夕方にカンファレンスがあれば出席するよ。

寺田医師は毎日エコー検査を行っているので、技術が上達してるんだって。指導医の医師にも認められているよ



ボランティアさん募集

患者さんからたくさん元気をもらっています

井元さんは1995年から定山溪病院でボランティア活動をされています。当時、札幌市のホームヘルパーの資格を取得する際に南区役所の勧めで定山溪病院のボランティア研修に応募したのがきっかけでした。

現在は月4回ほど患者さんの書道や生け花のお手伝いをしたり、抹茶のおもてなしを行っています。以前、茶道の先生がいらしていましたが、現在は井元さんを中心に患者さんの目の前でお茶をたて楽しんでもらっているとのこと。井元さんにとってやりがいを感じることは「患者さんが元気になって喜んでもらえるのはボランティアをしていて何よりも嬉しいことです」と言います。

「ボランティア活動を一度体験しにいらしてみてください。そして体験をきっかけに興味を持たれましたらぜひ、参加してみてください」と呼びかけていました。

定山溪病院
ボランティアスタッフ
井元 宣子さん



● ボランティア活動に興味のある方、参加ご希望の方、ぜひご連絡ください。

定山溪病院 地域連携室
札幌市南区定山溪温泉西3丁目71
電話 011-598-3214
担当/逢坂、佐々木、佐藤

小規模多機能型 居宅介護あおば

小規模多機能型居宅介護あおば
所長

大沢 庸輔 (おおさわ ようすけ)



小規模多機能型居宅介護は、
在宅の限界点を引き上げられる地域の拠点です

2000年の介護保険制度開始で社会の関心が高まるなか、理学療法士で福祉や介護について多くの本を出版していた三好春樹氏の本と出会いました。これまでにない視点で書かれており、福祉の道へ進むきっかけとなりました。小規模多機能型居宅介護は、施設への「通い」を中心として、必要に応じて短期間の「宿泊」や自宅への「訪問」を組み合わせ、利用者さんが可能な限り自立した日常生活を送ることができるよう、支援や機能訓練を行うサー

ビスですが、実は小規模多機能型居宅介護は、三好氏と考えを同じくする方々が始めた活動から始まっているのです。私はそうした活動に関心を寄せながら、訪問介護員からスタートして、社会福祉主任任用資格、認知症ケア専門士、介護福祉士、介護支援専門員の資格を取得しました。小規模多機能型居宅介護には別な法人で携わっていましたが、目線を変えて居宅介護に関わりたくて、2013年に溪仁会の門を叩きました。その後、2016年9月に青葉ハーティケアセンターで小規模多機能型居宅介護を開始することになり、立ち上げから施設長として関わることになりました。

えびご自宅で独り暮らし且つ身近に支援者がいない方が、毎日決められた用法で薬を飲むことが難しくなった場合、在宅を続けながらその部分をカバーするという対応は、既存のサービスでは困難でした。小規模多機能型居宅介護では、利用者さんに1日3回にわけて、薬をお届けするということもできます。在宅の限界点を引き上げることが私たちの役割です。

訪問系施設系、在宅系サービスと、高齢者福祉のサービスが細分化しているなかで、小規模多機能型居宅介護は在宅での24時間の生活をトータルに支えることのできるサービスです。例

厚別区の青葉地区は札幌市内でも有数の高齢化地区で、そこに併設型ではない、単独型の施設を設けることには大きな意義があると思っています。また今後は地域の一員として、周辺にお住まいの皆さんともつとめを持っていきたくて、児童会館との交流を始めましたが、利用者さんとお子さんが共に楽しめるような、世代を超えて交流できる拠点にしたいと思っています。



■施設概要
種別/小規模多機能型居宅介護
登録定員/29名
泊まり/6名
1日利用定員(通い)/18名
住所/〒004-0021
札幌市厚別区青葉町4丁目10-27
問い合わせ/TEL: 011-893-5555



栄養士のレシピリレー

あさりと水菜とドライトマトのパスタ



「あさり」にはカルシウム・カリウム・亜鉛などのミネラルや、貧血を予防する鉄分・ビタミンB12が含まれています。また旨み成分でもあるタウリンが豊富で、肝機能の促進・血液をさらさらにする効果もあると言われています。また「ドライトマト」には美容に効果があるビタミンCが生トマトの2倍含まれており、抗酸化力の強いリコピンはオリーブオイルと一緒に加熱することで吸収率を上げることができます。

作り方

- 1 あさは50度のぬるま湯に入れて平らに並べ、10~15分ほど砂抜きをする。にんにくはみじん切り、水菜は3~4cmにカットする。ドライトマトは150~200ccの熱湯に大さじ1の酢(分量外)を加えて、20分ほど戻して細かくカットする(ドライトマトの戻し汁は捨てずに残しておく)
- 2 2ℓの熱湯(塩20g:分量外)でスパゲッティを表示時間より少し短めにゆでる。
- 3 フライパンでオリーブオイルを熱してにんにくを入れ、香りが出たらドライトマトを入れて軽く炒める。
- 4 殻をこすり合わせて洗ったあさりと白ワインを入れて蓋をする。
- 5 貝が開いたらゆで上がったスパゲッティと水菜、ドライトマトの戻し汁を適量加えて混ぜる。塩、こしょうで味を整えて、出来上がり。

材料 (2人前)

スパゲッティ 200g
あさり 10個
にんにく 1片
水菜 1/2株
ドライトマト 15g
白ワイン 大さじ2
オリーブオイル 大さじ1
塩 適量
こしょう 適量

1人分の 栄養価

エネルギー 510kcal
たんぱく質 18.9g
カルシウム 96mg
鉄 3.8mg
塩分 1.9g

■栄養士プロフィール

溪仁会円山クリニック 管理栄養士

城田 智香

藤女子大学 人間生活学部 食物栄養学科卒業
2016年より勤務

病気の治療・生活習慣病の予防に関して、管理栄養士という立場から食生活全般について的確なアドバイスを送ることができるよう日々努力しております。ご利用者様に寄り添い、QOLを上げるお手伝いをしていきたいと思っています。

・・・ワンポイントアドバイス・・・

- ・あさは貝の口がきっちり閉じている新鮮なものを選んでください。
- ・砂抜きの際、お湯が濁ってくるので何度か取り換えましょう。
- ・調理の際には煮過ぎないこともポイントです。煮過ぎるとあさりの身がかたくなってしまいます。ドライトマトを戻す際に酢を加えるのは殺菌・滅菌の意味合いがあります。白ワインビネガーでもOKです。
- ・あさりから出る旨みやドライトマトの塩分を利用して調味料は控えめに。味を確認しながら調整してくださいね。

手稲溪仁会病院 提携医療機関のご紹介

手稲溪仁会病院 患者サポートセンター

●011-685-2904 (医療連携担当直通) ●011-685-2976 (医療相談担当直通)

北都病院

◆病院の成り立ちを教えてください

当病院は1982年に手稲本町で開院しました。2000年4月に移転し、現在に至ります。当病院の他に清田区の美しが丘病院、芦別市の野口病院を抱える医療法人北武会と、特別養護老人ホームやデイサービスセンターなどを運営する社会福祉法人秀寿会からなる北武グループの一員で、内科とリハビリテーション科を持つ療養型の病院です。

◆どのような特徴がありますか

長期療養を主体とした病院ですが、看護と介護が一体となって、入院されている方の残された能力の維持と向上に努めています。リハビリに力を入れており、理学療法士4名、作業療法士2名、言語聴覚士1名というスタッフで対応しています。看護の充実も特徴で、113名の入院患者さんに対して看護師は34名。特に夜間は看護師2名、介護士2名の4名体制で夜勤を行っており、療養型病床の中では手厚い体制だと思います。お元気になってご自宅や施設に戻られる患者さんも増えていますね。

◆介護老人保健施設(以下、老健)「ほくと」も併設されていますね

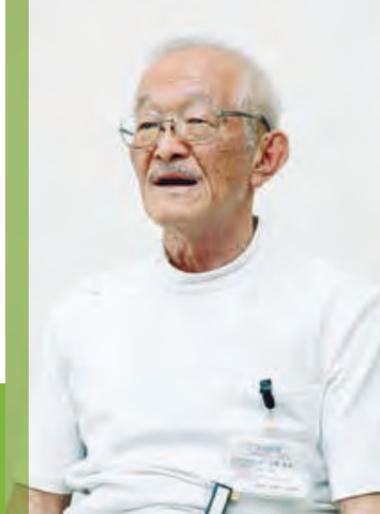
老健で医療的な措置が必要になって、当病院に移られる方もいらっしゃいますし、逆に当病院の患者さんがお元気になるまで老健に移られる方もいます。また特養やグループホームへの入居を検討される場合、グループ内の施設をご紹介できるのも私たちの強みです。北武会で長くケアしてほしいと望まれるご家族は多く、近頃はグループ外の病院やクリニックからも受け入れの依頼が増えています。

◆最後に読者の皆さんにメッセージをお願いします

長年にわたり、地域の療養病床として医療を行ってきました。医療制度は今後ともいろいろと変わっていくと思いますが、療養病床はこれからも必要とされるでしょう。今後も、内科の療養病床として地域医療の一翼を担っていきたいと思います。



診療科目: 内科・リハビリテーション科
 診療時間: [月・火・水・木・金] 9:00~12:00
 13:00~17:00
 休診日: 土曜・日曜・祝日
 所在地: 札幌市手稲区手稲山口550-2
 電話: 011-683-6667
 H P: <http://www.hokubukai.or.jp/content02/index.html>



おばら たか お
 院長 小原 孝雄 医師

■北海道大学医学部 卒業

1972年 7月 北海道大学医学部第2内科勤務
 1973年 4月 北見赤十字病院勤務
 1974年 1月 北海道大学医学部第2内科勤務
 1980年 4月 斗南病院内科勤務
 1982年 7月 医療法人北武会北都病院勤務
 1987年 8月 同病院副院長
 1992年 12月 同病院院長



受付ロビー
 内科外来も開設しています



リハビリ室
 外光を大きく取り入れた広く明るいフロア



食堂
 陽光が気持ちよく注ぐ食堂。
 同じ部屋が2階と3階にあります

溪仁会グループの社会的使命

「ずーっと。」 人と社会を支える

私たち溪仁会グループは、

社会的責任(CSR)経営を推進します。

高い志と卓越した医療・保健・福祉サービスにより、

「一人ひとりの生涯にわたる安心」と

「地域社会の継続的な安心」を支えます。



溪仁会グループの事業理念

◆ 安心感と満足の提供

Offering a Sense of Security and Satisfaction

◆ 信頼の確立

Building the Foundations of Trust

◆ プロフェッショナル・マインドの追求

Attaining a Professional Mind

◆ 変革の精神

Developing the Spirit of Change

イベントのご案内

社会福祉法人溪仁会「地域公開セミナー」開催

開催日時 2018年10月16日(火) 13:00~17:00(予定)

開催場所 北翔大学北方圏学術情報センター「ポルト」
 (札幌市中央区南1条西22丁目1-1)

14:00~15:30	●体感セミナー VR認知症体験・介護ロボット体験・盲導犬体験 ほか
15:40~16:40	●講演会 「未来へつなぐ介護」(仮) 株式会社シルバーウッド 代表取締役 下河原 忠道 氏

お問い合わせ先 | 西円山敬樹園 電話:011-631-1021

治療とケア

最新の医療技術と機器を備え総合医療を提供しています。救急指定医療機関として、24時間・365日あらゆる疾患・外傷の患者さんを受け入れています。

<p>高度急性期・専門医療 手稲溪仁会病院 札幌市手稲区前田1条12丁目1-40 ☎ 011-681-8111</p>	<p>手稲溪仁会クリニック 札幌市手稲区前田1条12丁目2-15 ☎ 011-685-3888</p>	<p>手稲家庭医療クリニック 札幌市手稲区前田2条10丁目1-10 ☎ 011-685-3920</p>
---	---	--

リハビリと療養

看護・介護・リハビリテーションを中心とした医療サービスを提供しています。

<p>回復期医療 札幌溪仁会リハビリテーション病院 札幌市中央区北10条西17丁目36-13 ☎ 011-640-7012</p>	<p>回復期・慢性期医療 札幌西円山病院 札幌市中央区円山西町4丁目7-25 ☎ 011-642-4121</p>	<p>慢性期医療 定山溪病院 札幌市南区定山溪温泉西3丁目71 ☎ 011-598-3323</p>
---	---	--

保 健

健康のチェックと病気の早期発見、健康管理、予防に関するサービスを提供しています。

人間ドック・健康診断施設 溪仁会円山クリニック
札幌市中央区大通西26丁目3-16
☎ 011-611-7766

介 護

介護医療院
住まいと生活を医療が支える居宅系施設です。

札幌西円山病院 介護医療院
札幌市中央区円山西町4丁目7-25
☎ 011-642-4121

介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)
日常生活に常時介護が必要で、自宅では介護が困難なお年寄りが入所し、食事・入浴・排せつなどの日常生活の介護や健康管理が受けられます。

<p>西円山敬樹園 札幌市中央区円山西町4丁目3-20 ☎ 011-631-1021</p>	<p>岩内ふれ愛の郷 岩内郡岩内町字野東69-4 ☎ 0135-62-3131</p>
--	---

介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)
10名が1つの生活単位(ユニット)として暮らし、顔なじみのスタッフが日常生活のお手伝いをします。

<p>月寒あさがおの郷 札幌市豊平区月寒西1条11丁目2-35 ☎ 011-858-3333</p>	<p>きもべつ喜らめきの郷 虻田郡喜茂別町字伏見272-1 ☎ 0136-33-2711</p>	<p>手稲つむぎの杜 札幌市手稲区前田2条10丁目1-7 ☎ 011-685-3726</p>
--	--	---

地域密着型介護老人福祉施設
定員29名以下の小規模な介護老人福祉施設で、介護・看護・機能訓練等のサービスを提供するとともに地域や家庭との結びつきを重視した施設です。

<p>菊水こまちの郷 札幌市白石区菊水上町4条3丁目94-64 ☎ 011-811-8110</p>	<p>るすつ銀河の杜 虻田郡留寿都村字留寿都186-95 ☎ 0136-46-2811</p>
--	---

介護老人保健施設
病状の安定期にあり、入院治療をする必要のない方に医療・保健・福祉の幅広いサービスを提供する、介護保険適用の施設です。

<p>コミュニティホーム白石 札幌市白石区本郷通3丁目南1-35 ☎ 011-864-5321</p>	<p>コミュニティホーム八雲 二海郡八雲町栄町13-1 ☎ 0137-65-2000</p>	<p>コミュニティホーム美唄 美唄市東5条南7丁目5-1 ☎ 0126-66-2001</p>	<p>コミュニティホーム岩内 岩内郡岩内町字野東69-26 ☎ 0135-62-3800</p>
---	--	---	--

軽費老人ホーム(ケアハウス)
食事の提供、入浴の準備、緊急時の対応、健康管理及び相談助言を基本サービスとして自立の維持ができる施設です。

カームヒル西円山
札幌市中央区円山西町4丁目3-21
☎ 011-640-5500

認知症対応型共同生活介護(グループホーム)
認知症の方が、小規模な生活の場において食事の支度・掃除・洗濯などを共同で行い、家庭的な雰囲気の中で穏やかな生活を過ごせるよう支えます。

<p>グループホーム 白石の郷 札幌市白石区本郷通3丁目南1-16 ☎ 011-864-5861</p>	<p>グループホーム 西円山の丘 札幌市中央区円山西町4丁目3-21 ☎ 011-640-2200</p>
--	---

短期入所生活介護(ショートステイ)
事情により介護ができないときに短期間入所していただき、ご家族に代わって食事・入浴等日常生活のお世話をいたします。

<p>西円山敬樹園ショートステイセンター 札幌市中央区円山西町4丁目3-20 ☎ 011-631-1021</p>	<p>おおしまショートステイセンター 宮城県気仙沼市廻館55-2 ☎ 0226-26-2272</p>	<p>月寒あさがおの郷ショートステイセンター 札幌市豊平区月寒西1条11丁目2-35 ☎ 011-858-3333</p>
<p>岩内ふれ愛の郷ショートステイセンター 岩内郡岩内町字野東69-4 ☎ 0135-62-3131</p>	<p>ショートステイセンターつむぎ 札幌市手稲区前田2条10丁目1-7 ☎ 011-685-3726</p>	<p>コミュニティホーム白石ショートステイセンター 札幌市白石区本郷通3丁目南1-35 ☎ 011-864-5321</p>

社会復帰生活支援

地域包括支援センター
高齢者の誰もが、住み慣れた地域でその人らしい尊厳ある生活を継続できるよう支援しています。

<p>札幌市白石区 第1地域包括支援センター 札幌市白石区本郷通3丁目南1-35 ☎ 011-864-4614</p>	<p>岩内町地域包括支援センター 岩内郡岩内町字野東69-26 ☎ 0135-61-4567</p>
<p>札幌市白石区 第3地域包括支援センター 札幌市白石区本郷通9丁目南3-6 ☎ 011-860-1611</p>	<p>気仙沼市大島 地域包括支援センター 宮城県気仙沼市廻館55-2 ☎ 0226-25-8570</p>

介護予防在宅支援

介護予防センター・介護予防サロン
高齢になっても、住み慣れた地域で、その人らしい自立した生活が継続できるように介護予防事業を行っています。

<p>札幌市中央区 介護予防センター円山 札幌市中央区円山西町4丁目3-20 ☎ 011-633-6056</p>	<p>札幌市中央区 介護予防センター曙・幌西 札幌市中央区円山西町4丁目3-20 ☎ 011-633-6055</p>	<p>札幌市白石区 介護予防センター白石中央 札幌市白石区本郷通3丁目南1-35 ☎ 011-864-5535</p>
<p>札幌市南区 介護予防センター定山溪 札幌市南区定山溪温泉西3丁目71 ☎ 011-598-3311</p>	<p>札幌市手稲区 介護予防センターまえだ 札幌市手稲区前田2条10丁目1-7 ☎ 011-685-3141</p>	<p>介護予防サロン りはる 岩内郡岩内町字万代19-7 ☎ 0135-62-4165</p>

通所介護(デイサービス)
要支援1・2、要介護1～5と認定された40歳以上の方を対象に、食事や入浴、機能訓練や趣味活動などのサービスを提供します。

<p>あおばデイサービスセンター 札幌市厚別区青葉町4丁目10-27 ☎ 011-893-5000</p>	<p>円山溪仁会デイサービス 札幌市中央区北1条西19丁目1-2 ☎ 011-632-5500</p>	<p>手稲溪仁会デイサービスつむぎ 札幌市手稲区前田2条10丁目1-7 ☎ 011-685-2568</p>
<p>西円山敬樹園デイサービスセンター 札幌市中央区円山西町4丁目3-20 ☎ 011-640-5522</p>	<p>デイサービスセンター白石の郷 札幌市白石区本郷通3丁目南1-16 ☎ 011-864-3100</p>	<p>デイサービスセンターすまいる 美唄市東4条南5丁目1-4 ☎ 0126-66-2525</p>
<p>デイサービスセンターおおしま 宮城県気仙沼市廻館55-2 ☎ 0226-26-2272</p>	<p>月寒あさがおの郷デイサービスセンター 札幌市豊平区月寒西1条11丁目2-35 ☎ 011-858-3333</p>	<p>るすつ銀河の杜デイサービスセンター 札幌市豊平区月寒西1条11丁目2-35 ☎ 011-858-3333</p>

小規模多機能型居宅介護

<p>小規模多機能型居宅介護 菊水こまちの郷 札幌市白石区菊水上町4条3丁目94-64 ☎ 011-811-8110</p>	<p>小規模多機能型居宅介護 あおば 札幌市厚別区青葉町4丁目10-27 ☎ 011-893-5000</p>	<p>手稲溪仁会デイサービス織彩 札幌市手稲区前田2条10丁目1-7 ☎ 011-685-3328</p>	<p>共用型デイサービス菊水こまちの郷 札幌市白石区菊水上町4条3丁目94-64 ☎ 011-811-8110</p>
--	---	---	---

指定居宅介護支援事業所
介護支援専門員(ケアマネジャー)が介護保険サービス利用の申請手続きや、ケアプランの作成など介護保険に関するさまざまな相談に応じています。

<p>溪仁会在宅ケアセンターつむぎ 札幌市手稲区前田2条10丁目1-7 ☎ 011-685-2322</p>	<p>札幌西円山病院在宅ケアセンター 札幌市中央区北3条西28丁目2-1サンビル5F ☎ 011-642-5000</p>	<p>定山溪病院在宅ケアセンター 札幌市南区定山溪温泉西3丁目71 ☎ 011-598-5500</p>
<p>居宅介護支援事業所コミュニティホーム白石 札幌市白石区本郷通3丁目南1-35 ☎ 011-864-2252</p>	<p>居宅介護支援事業所 西円山敬樹園 札幌市中央区円山西町4丁目3-20 ☎ 011-644-7650</p>	<p>指定居宅介護支援事業所あおば 札幌市厚別区青葉町4丁目10-27 ☎ 011-893-8761</p>
<p>居宅介護支援事業所すまいる 美唄市東4条南5丁目1-4 ☎ 0126-66-2525</p>	<p>居宅介護支援事業所やくも 二海郡八雲町栄町13-1 ☎ 0137-65-2121</p>	<p>おおしまハーティケアセンター 宮城県気仙沼市廻館55-2 ☎ 0226-26-2272</p>
<p>ケアプランセンターさつき 岩内郡岩内町字野東69-26 ☎ 0135-67-7801</p>	<p>ケアプランセンターこころ まるやま 札幌市中央区北1条西19丁目1-2 ☎ 011-640-6622</p>	<p>ケアプランセンターこころ ようてい 札幌市中央区北1条西19丁目1-2 ☎ 011-640-6622</p>

札幌市障がい者相談支援事業所・札幌市障がい者住宅入居等支援事業所
障がいがあっても、住み慣れた地域で自立した生活ができるよう、さまざまな相談に応じています。

相談室こころ ていね
札幌市手稲区前田2条10丁目1-7
☎ 011-685-2861

介護予防在宅支援

介護予防センター・介護予防サロン
高齢になっても、住み慣れた地域で、その人らしい自立した生活が継続できるように介護予防事業を行っています。

<p>札幌市中央区 介護予防センター円山 札幌市中央区円山西町4丁目3-20 ☎ 011-633-6056</p>	<p>札幌市中央区 介護予防センター曙・幌西 札幌市中央区円山西町4丁目3-20 ☎ 011-633-6055</p>	<p>札幌市白石区 介護予防センター白石中央 札幌市白石区本郷通3丁目南1-35 ☎ 011-864-5535</p>
<p>札幌市南区 介護予防センター定山溪 札幌市南区定山溪温泉西3丁目71 ☎ 011-598-3311</p>	<p>札幌市手稲区 介護予防センターまえだ 札幌市手稲区前田2条10丁目1-7 ☎ 011-685-3141</p>	<p>介護予防サロン りはる 岩内郡岩内町字万代19-7 ☎ 0135-62-4165</p>

生活支援通所介護

通所介護(デイサービス)
要支援1・2、要介護1～5と認定された40歳以上の方を対象に、食事や入浴、機能訓練や趣味活動などのサービスを提供します。

<p>あおばデイサービスセンター 札幌市厚別区青葉町4丁目10-27 ☎ 011-893-5000</p>	<p>円山溪仁会デイサービス 札幌市中央区北1条西19丁目1-2 ☎ 011-632-5500</p>	<p>手稲溪仁会デイサービスつむぎ 札幌市手稲区前田2条10丁目1-7 ☎ 011-685-2568</p>
<p>西円山敬樹園デイサービスセンター 札幌市中央区円山西町4丁目3-20 ☎ 011-640-5522</p>	<p>デイサービスセンター白石の郷 札幌市白石区本郷通3丁目南1-16 ☎ 011-864-3100</p>	<p>デイサービスセンターすまいる 美唄市東4条南5丁目1-4 ☎ 0126-66-2525</p>
<p>デイサービスセンターおおしま 宮城県気仙沼市廻館55-2 ☎ 0226-26-2272</p>	<p>月寒あさがおの郷デイサービスセンター 札幌市豊平区月寒西1条11丁目2-35 ☎ 011-858-3333</p>	<p>るすつ銀河の杜デイサービスセンター 札幌市豊平区月寒西1条11丁目2-35 ☎ 011-858-3333</p>

小規模多機能型居宅介護

<p>小規模多機能型居宅介護 菊水こまちの郷 札幌市白石区菊水上町4条3丁目94-64 ☎ 011-811-8110</p>	<p>小規模多機能型居宅介護 あおば 札幌市厚別区青葉町4丁目10-27 ☎ 011-893-5000</p>	<p>手稲溪仁会デイサービス織彩 札幌市手稲区前田2条10丁目1-7 ☎ 011-685-3328</p>	<p>共用型デイサービス菊水こまちの郷 札幌市白石区菊水上町4条3丁目94-64 ☎ 011-811-8110</p>
--	---	---	---

指定居宅介護支援事業所
介護支援専門員(ケアマネジャー)が介護保険サービス利用の申請手続きや、ケアプランの作成など介護保険に関するさまざまな相談に応じています。

<p>溪仁会在宅ケアセンターつむぎ 札幌市手稲区前田2条10丁目1-7 ☎ 011-685-2322</p>	<p>札幌西円山病院在宅ケアセンター 札幌市中央区北3条西28丁目2-1サンビル5F ☎ 011-642-5000</p>	<p>定山溪病院在宅ケアセンター 札幌市南区定山溪温泉西3丁目71 ☎ 011-598-5500</p>
<p>居宅介護支援事業所コミュニティホーム白石 札幌市白石区本郷通3丁目南1-35 ☎ 011-864-2252</p>	<p>居宅介護支援事業所 西円山敬樹園 札幌市中央区円山西町4丁目3-20 ☎ 011-644-7650</p>	<p>指定居宅介護支援事業所あおば 札幌市厚別区青葉町4丁目10-27 ☎ 011-893-8761</p>
<p>居宅介護支援事業所すまいる 美唄市東4条南5丁目1-4 ☎ 0126-66-2525</p>	<p>居宅介護支援事業所やくも 二海郡八雲町栄町13-1 ☎ 0137-65-2121</p>	<p>おおしまハーティケアセンター 宮城県気仙沼市廻館55-2 ☎ 0226-26-2272</p>
<p>ケアプランセンターさつき 岩内郡岩内町字野東69-26 ☎ 0135-67-7801</p>	<p>ケアプランセンターこころ まるやま 札幌市中央区北1条西19丁目1-2 ☎ 011-640-6622</p>	<p>ケアプランセンターこころ ようてい 札幌市中央区北1条西19丁目1-2 ☎ 011-640-6622</p>

札幌市障がい者相談支援事業所・札幌市障がい者住宅入居等支援事業所
障がいがあっても、住み慣れた地域で自立した生活ができるよう、さまざまな相談に応じています。

相談室こころ ていね
札幌市手稲区前田2条10丁目1-7
☎ 011-685-2861

訪問看護ステーション
看護師がご自宅に訪問し、主治医の指示に基づき、医療処置・医療機器を必要とされる方の看護を行っています。

<p>はまなす訪問看護ステーション 札幌市手稲区前田2条10丁目1-10 ☎ 011-684-0118</p>	<p>訪問看護ステーションあおば 札幌市厚別区青葉町4丁目10-27 ☎ 011-893-5500</p>	<p>訪問看護ステーション岩内 岩内郡岩内町字野東69-26 ☎ 0135-62-5030</p>
---	---	---

訪問介護(ホームヘルパーステーション)
ご家族で介護を必要とされる方が、快適な生活を過ごせるようご家庭に訪問し、日常生活をサポートします。

在宅支援生活支援

<p>西円山敬樹園ホームヘルパーステーション 札幌市中央区円山西町4丁目3-21 ☎ 011-644-6110</p>	<p>コミュニティホーム白石ホームヘルパーステーション 札幌市白石区本郷通3丁目南1-35 ☎ 011-864-2008</p>	<p>ホームヘルパーステーションすまいる 美唄市東4条南5丁目1-4 ☎ 0126-66-2525</p>
<p>ホームヘルパーステーションおおしま 宮城県気仙沼市廻館55-2 ☎ 0226-26-2272</p>	<p>コミュニティホーム八雲ホームヘルパーステーション 二海郡八雲町栄町13-1 ☎ 0137-65-2122</p>	<p>ケアセンターこころ ようてい 虻田郡喜茂別町字伏見272-1 ☎ 0136-33-2112</p>
<p>ソーシャルヘルパーサービス白石 札幌市白石区菊水8条2丁目2-6 ☎ 011-817-7270</p>	<p>ソーシャルヘルパーサービス中央 札幌市中央区北8条西18丁目1-7 ☎ 011-633-1771</p>	<p>ソーシャルヘルパーサービス西 札幌市西区発寒8条10丁目4-20 ☎ 011-669-3530</p>

公立診療所の指定管理者として地域の医療を支えます。

<p>泊村立茅沼診療所 古宇郡泊村大字茅沼村711-3 ☎ 0135-75-3651</p>	<p>喜茂別町立クリニック 虻田郡喜茂別町字喜茂別13-3 ☎ 0136-33-2225</p>
--	--

医療法人稲生会
身体障がいを抱えた方の在宅療養を包括的に支援します。

身体障がい者支援

<p>生涯医療クリニックさつぽろ ☎ 011-685-2799</p>	<p>訪問看護ステーションくまさんの手 ☎ 011-685-2791</p>	<p>居宅介護事業所くまさんの手 ☎ 011-685-2791</p>	<p>短期入所事業所どんぐりの森 ☎ 011-685-2791</p>
---	--	---	---

札幌市手稲区前田1条12丁目357-22(住所共通)

溪仁会グループ

■医療法人 溪仁会 法人本部 〒006-0811 札幌市手稲区前田1条12丁目2-30 溪仁会ビル3F ☎ 011-699-7500(代表)
■社会福祉法人 溪仁会 法人本部 〒064-0823 札幌市中央区北3条西28丁目2-1 サンビル5F ☎ 011-640-6767()

認知症カフェの ご案内

認知症カフェとは……

認知症の方やそのご家族をはじめ、地域にお住まいの皆さんに気軽に参加していただき、認知症に対する理解を深めることを目的にしたカフェです。深仁会グループでは以下の施設で認知症カフェを開催しています。専門職によるミニ講座なども実施しておりますので、興味をお持ちの方はぜひご参加ください。

札幌西円山病院「スマイルカフェ」

開催日程 毎月1回土曜日 13:30～

開催場所 札幌西円山病院 喫茶室

開催日 7月7日(土)

- 認知症に関わるサービス
～身近な相談窓口と介護サービス紹介～

お茶を楽しみながら、リハビリや明日から役立つミニレクチャーを受けてみませんか？専門職員もいますのでお話やご相談などもお受けいたします。

お問い合わせ先 | 札幌西円山病院 TEL 011-642-4121 (稲垣・佐藤)



コミュニティホーム白石「レモンカフェコミ白」

開催日程 毎月第2水曜日 14:00～

開催場所 コミュニティホーム白石

開催日 7月11日(水)

- 認知症サポーター養成研修

レモンカフェコミ白も皆さんのお陰で20回を迎えることができました。白石地域のカフェとして、これからも毎月講座などを企画していきますので、どなたでもご参加ください。

お問い合わせ先 | コミュニティホーム白石 経営管理部
TEL 011-864-5321 (加藤)



菊水こまちの郷「こまちテラス」

開催日程 偶数月第2水曜日 14:00～

開催場所 地域密着型介護老人福祉施設
菊水こまちの郷 地域交流スペース

開催日 8月8日(水)

- 便秘解消のい・ろ・は ～目指せ快便ライフ～

当施設の専門職員や、時には外部講師を招いて生活の参考になるお話をしています。気軽にお越しください。

お問い合わせ先 | 菊水こまちの郷
TEL 011-811-8110 (吉澤・近藤)

